



武田薬品工業株式会社

代表取締役社長 長谷川 閑史

(コード番号 4502 東証第1部)

問い合わせ先 コーポレート・コミュニケーション部

TEL 03-3278-2037

2010年6月15日

**2型糖尿病治療剤「ネシーナ[®]錠」、高血圧症治療剤「ユニシア[®]配合錠」
および抗癌剤「ベクティビックス[®]点滴静注」の日本での新発売について**

当社は、本日、2型糖尿病治療剤「ネシーナ[®]錠」(一般名:アログリプチン安息香酸塩、以下「ネシーナ」)、高血圧症治療剤「ユニシア[®]配合錠」(一般名:カンデサルタン シレキセチル/アムロジピンベシル酸塩、以下「ユニシア」)および抗癌剤「ベクティビックス[®]点滴静注」(一般名:パニツムマブ、以下「ベクティビックス」)の3剤を新発売いたしました。

ネシーナは、武田サンディエゴ株式会社(米国カリフォルニア州、当社の100%子会社)が創製したジペプチジルペプチダーゼ-4(DPP-4)阻害剤です。本剤は、DPP-4に対する選択性が極めて高く、1日1回の投与により優れた血糖改善作用を示すとともに、DPP-4阻害剤としては日本で汎用されている α -グルコシダーゼ阻害剤との併用が唯一可能であることが特長です。

ユニシアは、アンジオテンシンII受容体拮抗剤(ARB)およびカルシウム拮抗剤の各薬効領域において、最も汎用されているプロプレス(一般名:カンデサルタン シレキセチル)とアムロジピンベシル酸塩との合剤で、1日1回の投与により優れた降圧効果を示します。日本高血圧学会の「高血圧治療ガイドライン2009」では、ARBとカルシウム拮抗剤の併用治療は、個々の降圧効果を減じることなく、有効性および安全性の観点からも合理的であるとの理由から、推奨される組み合わせの一つとなっています。

ベクティビックスは、Amgen Inc.(本社:カリフォルニア州サウザンドオークス)が開発し、日本では武田バイオ開発センター株式会社^(※)(東京都千代田区、当社の100%子会社)が開発を進めてきた、進行・再発の結腸・直腸癌に対するヒト型抗EGFRのモノクローナル抗体です。本剤は、上皮細胞増殖因子(EGF)の受容体への結合を阻害することにより腫瘍縮小効果を示し、注射投与中又は投与後に現れる過敏反応の症状が少ないという特長を有しています。

当社取締役 医薬営業本部長 山中康彦は、「3製品が新発売できたことを大変嬉しく思います。ネシーナとユニシアで当社の強みである生活習慣病領域における取り組みを一層強化し、作用機序の異なる複数の製品ラインナップを有する強みを最大限に活かし、患者さんの病態に応じた治療提案を行ってまいります。また、ベクティビックスの情報活動を通じて、大腸癌で苦しむ患者さんの治療に貢献し、癌領域におけるリーディングカンパニーへの本格的な挑戦をしてまいります」と述べています。

なお、2010年度の3製品の販売金額(薬価ベース)については、合計で100億円程度を見込んでおりますが、より多くの医療関係者の皆様に確実な情報活動を行うことで、国内の成長を担う主力製品に育成いたします。

^(※)タケダグループにおける癌領域製品に関する日本での開発を担当

<参考>

<ネシーナ錠の概要>

販売名	ネシーナ錠 6.25mg、同 12.5mg、同 25mg
一般名	アログリプチン安息香酸塩
用法・用量	通常、成人にはアログリプチンとして 25mg を 1 日 1 回経口投与する
効能・効果	2 型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る ①食事療法、運動療法のみ ②食事療法、運動療法に加えて α -グルコシダーゼ阻害剤を使用
製造販売承認日	2010 年 4 月 16 日
薬価基準 (税込み)	ネシーナ錠 6.25mg 60.20 円 ネシーナ錠 12.5mg 112.20 円 ネシーナ錠 25mg 209.40 円 (薬価基準収載日:2010 年 6 月 11 日)

<ユニシア配合錠の概要>

販売名	ユニシア配合錠 LD、同 HD
一般名	カンデサルタン シレキセチル/アムロジピンベシル酸塩
成分・分量	ユニシア配合錠 LD:カンデサルタン シレキセチル/アムロジピンとして 8mg/2.5mg 含有 ユニシア配合錠 HD:カンデサルタン シレキセチル/アムロジピンとして 8mg/5mg 含有
用法・用量	成人には 1 日 1 回 1 錠(カンデサルタン シレキセチル/アムロジピンとして 8mg/2.5mg または 8mg/5mg)を経口投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。
効能・効果	高血圧症
製造販売承認日	2010 年 4 月 16 日
薬価基準 (税込み)	ユニシア配合錠 LD 150.30 円 ユニシア配合錠 HD 150.30 円 (薬価基準収載日:2010 年 6 月 11 日)

<ベクティビックス点滴静注の概要>

販売名	ベクティビックス点滴静注 100mg
一般名	パニツムマブ(遺伝子組換え)
用法・用量	通常、成人には2週間に1回、パニツムマブ(遺伝子組換え)として1回6mg/kg(体重)を60分以上かけて点滴静注する。なお、患者の状態に応じて適宜減量する。
効能・効果	KRAS 遺伝子野生型の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌
製造販売承認日	2010 年 4 月 16 日
薬価基準 (税込み)	75,567 円 (薬価基準収載日:2010 年 6 月 11 日)